

2021年9月吉日

アピール会会員 各位

東洋食品工業短期大学
アピール会
会長 西山 正一

2021年度 アピール会本部役員会

拝啓

秋涼の候 会員の皆様におかれましては益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。

平素は本会発展のため何かとご尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて 昨年春先に起こりました「新型コロナウイルス感染」という未曾有の出来事の影響により、本会におきましても本部・支部ともに通常の活動が出来ない状態が続いております。

2021年度の役員会開催に於いては、4月下旬を予定に準備を進めてまいりましたが、急激な感染拡大により「延期」のまま、各役員が集まる機会をうかがっておりましたが収まらず、また移動制限にも厳しさを増し、通常状態での開催は出来ないとの判断を下し、甚だ勝手ながら書面による役員会開催に至りました。

よって役員に対しては議題項目に関する資料を添付して送信を行い、内容の確認後、賛否の意思表示、意見等、署名の上「回答書」の返送をもって役員会開催とさせていただきます事をご報告申し上げます。

敬具

1. 千本学長から短大の近況報告について

2. 議題項目

- 第1号議案 2020年度収支決算報告の件 (資料1参照)
- 第2号議案 2020年度会費入金状況報告の件 (資料2参照)
- 第3号議案 2020年度および2021年度支部活動報告の件
- 第4号議案 2021年度収支予算(案)報告の件 (資料3参照)

アピール会 会員の皆様へ

2021年9月17日
東洋食品工業短期大学
学長 千本 克巳

いつも本学の活動にご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年は熱海市をはじめ各地で梅雨前線や秋雨前線による大雨と水害・土砂災害が報道されています。さらに、新型コロナウイルスで皆様やご家族の方々が日常生活や事業活動に影響を受けていらっしゃる場合があるかもしれません。そのような方には心からお見舞い申し上げます。被災地の復興とともにワクチン接種や治療薬の普及により平穏で安全な日常生活が1日でも早く戻ってくることを願っています。

東洋食品工業短期大学の近況のご報告

1. 学生ならびに教育の状況

まず、最初に卒業生・新入生の状況をお知らせします。卒業生は対象32名中就職、進学者数は31名でした。就職率は97%でした。残念ながら1名だけ就職を希望したものの入社が決まらなかった卒業生がいました。交通・レジャー・外食産業などが採用をストップした影響を心配していましたが、幸い食品・医薬品業界等は人材採用にも堅実だったと感じました。しかし、本当に厳しいのは今年度就職活動だとする意見もありますので、学生への就活支援はより一層力を入れ、その結果、就職希望者24名中、内定確保者が24名(100%)と全員が内定を得ています。ほかに2名が進学。 表-1参照

表-1. 卒業生の進路状況

第59期生 (2021.3卒業)	人数	備考
1. 卒業者	32	
2. 一般就職 (企業派遣除く)	23	
3. 企業派遣	7	H社 6名、M社 1名
4. 未内定者	1	
5. 進学	1	

令和3年度新入生は28名(1年次生は29名)と、定員割れの状態で新学期がスタートしました。従って、在校生と合わせて、学生数は62名となっています。令和3年度の入学志願者の絶対数が少なかったことが直接的な原因ですが、抜本的に本学の学生募集活動をテコ入れする必要性を強く感じています。 表-2参照

表－ 2. 新入生獲得実績

第61期生 (2021.4入学)	人数	推薦	一般	合計
志願者	34	25	9	34
受験者	32	23	9	32
合格者	30	21	9	30
入学者	28	20	8	28
		入学者 (男性)		19
		入学者 (女性)		9

次に、新型コロナウイルス感染症 (Covid-19) の影響ですが、短大事業活動は昨年引き続きかなり大きな影響を受けながら進めています。卒業式・入学式は対面で実施できたものの昨年同様規模を縮小させ、対象学生とご父兄、理事長および教職員だけで短時間で執り行いました。一方、前期の講義、実習は全て対面で行っており、「学生への学習機会の確保」という意味ではほぼ通常に戻った感があります。今後状況が悪化しても学びを止めないために、対面講義と同時にオンラインでの講義も並行するハイブリッド講義も行えるようにしています。

さらに、今年度は夏休み期間を利用して社会人育成講習会を開講できました。従来4週間かけていたプログラムを3週間に短縮し、より参加しやすく改訂しました。コロナ感染対策をしながらですが、幸い募集枠が満席状態でスタートできました。

学内ではマスク着用、手指消毒、毎朝のアルコール消毒等、教職員全員で感染対策を継続しています。6月以降学生・教職員とも毎週1回の唾液によるPCR検査を実施しており、幸い陽性者は確認されていません。順次ワクチン接種者も増えており、コロナ前にはまだまだ戻っていませんが、全員の協力のおかげで、学内だけを見れば普通の日常が展開できています。

2. サイバーセキュリティインシデントについて

また、本学ホームページをご覧になった方もいらっしゃるかもしれませんが、3月末に短大のファイルサーバーが悪意をもった第三者からウイルス攻撃を受け、データが破壊されるとともに盗み出したデータを一般に公開するとの脅迫を受けるサイバーセキュリティインシデントが発生しました。警察やテレビ報道によると、同様の事件が世界中で猛威を振っているとのことでした。4月以降6月頃までは警察や行政への届け出や事故の公表、関係者への通知、お問い合わせ対応などこの事故対応に教職員全員が忙殺され、日常業務とのかけもちで厳しい事業活動を強いられました。幸い、情報流出といった具体的な問題発生の実事は現時点まで確認されていません。この件で関係する皆様には大変ご心配をおかけしました。今後は情報システムのセキュリティレベル向上にむけた設備対応、学内ルールの強化に鋭意取り組んでおり、再発防止に努めていきます。

3. 今年度の主な事業活動

今年度は大きな取り組みとして、以下のような案件が挙げられます。いずれも複数のメンバーが部門横断的に協力して進めている案件です。

- ① 学生募集活動の改革（Web 広告を活用した学生募集広報の挑戦）
- ② 短大基準協会による7年に一度の認証評価を受け、適格認証を獲得すること
- ③ 高崎記念図書館および校舎のリニューアル計画の推進

人事面では、今年度新たに採用した教員は3名、職員は1名です。教職員の高齢化、世代交代は今後数年間でピークを迎えます。向こう10年程度を見越して計画的に採用と業務のバトンタッチを進めていきます。

今年度の研究活動については従来とほぼ変更なく、共同研究4件、受託研究3件、一般研究14件の合計で21件を実施中です。昨年度からの継続案件が16件、新規案件が5件となっています。今後も外部への積極的な研究内容紹介や、科研費・研究助成金・受託研究費等外部資金の獲得を強く意識して取り組んでいきます。 表-3参照

表-3. 研究活動の状況

研究区分	2021年度		
	件数	継続	新規
共同研究	4	3	1
受託研究	3	2	1
独自研究	14	11	3
合計	21	16	5

最後に、Covid-19 拡大の影響でアピール会の支部総会もなかなか開催できない事態が続いていますが、今後も本学は卒業生に対して頼もしい短大を目指すことに努めていきます。そのためにも最強のパートナーであるアピール会の組織力アップ、活動の活性化には可能な限り後押ししていきたいと考えています。何かご協力できることがありましたら、お気軽にお声がけ下さい。

以上

2. 議題

今回書面によるアピール会本部役員会の開催を行い、役員 18 名のうち会長および事務局長を除く 16 名中、14 名の役員から「回答書」を得ました。

第 1 号議案 2020 年度収支決算報告の件

本会計について事前に本間会計監査員により監査を行い、会計内容、帳簿等適正に処理済みであるとの確認後、役員会に収支決算報告書を提出。

14 通の「回答書」すべてが「異議なし」との回答があり承認されました。

第 2 号議案 2020 年度会費入金状況報告の件

14 通の「回答書」すべてが「異議なし」との回答があり承認されましたので、速やかに各支部長宛に、本年度の「支部活動助成金」を送金いたしました。

第 3 号議案 2020 年度および 2021 年度支部活動報告の件

昨年春から現在に至り、「新型コロナウイルス感染」という問題が発生して、本部・支部ともに予定していた総会等の行事が中止となり、通常の活動が出来ない状態が続いております。

各支部に於いての役員会も書面による開催を予定するとの報告を受けております。

第 4 号議案 2021 年度収支予算（案）報告の件

14 通の「回答書」すべてが「異議なし」との回答があり承認されました。

[資料編]

別添資料 1 2020 年度アピール会本部 収支決算書

別添資料 2 2021 年度アピール会支部活動助成金 支払明細書

別添資料 3 2021 年度アピール会本部 収支予算書（案）

資料 1

2020年度 アppeール会本部 収支決算書

[自 2020年4月1日 至 2021年3月31日]

単位:円

収 入				支 出			
摘 要	2020年度 予算	2020年度 決算	増 減	摘 要	2020年度 予算	2020年度 決算	増 減
前期繰越金	5,511,256	5,511,256	0	本部役員会開催費	300,000	283,820	△16,180
第60期生入会金	1,050,000	1,050,000	0	支部活動助成金	280,000	252,051	△27,949
年会費	720,000	696,000	△24,000	支部総会出席役員旅費等	200,000	0	△200,000
預金利息	750	649	△101	学生会バスツアー援助金	300,000	0	△300,000
				災害援助ボランティア活動費	6,000	6,150	150
				年会費納入願書等郵送費	125,000	125,442	442
				年会費振込手数料	37,000	45,735	8,735
				卒業式・入学式祝電代等	8,000	3,148	△4,852
				会計・事務処理業務費等	250,000	187,760	△62,240
				雑費	5,000	2,124	△2,876
				次期繰越金	5,771,006	6,351,675	580,669
合計	7,282,006	7,257,905	△24,101	合計	7,282,006	7,257,905	△24,101

上記 記載事項について相違ないことを認めます

2021年 8月 6日

会計監査

本間 欽吾

中野 栄介



印

資料 2

2021年度 アppeール会支部活動助成金 支払明細書

(2020年度本部会費入金に基づく)

支部名	会員数	会費入金 口数	入金率 %	支部活動助成金		受領印
				単価(円)	助成額(円)	
北海道	22	6	27	700	4,200	
東北	142	71	50	700	49,700	
関東	230	51	22	700	35,700	
信越	41	11	27	700	7,700	
静岡	135	22	16	700	15,400	
名古屋	82	19	23	700	13,300	
近畿	464	80	17	700	56,000	
中国	67	17	25	700	11,900	
四国	118	27	23	700	18,900	
九州	192	44	23	700	30,800	
計	1,493	348	23	700	243,600	

資料 3

2021年度 アップール会本部 収支予算書(案)

[自 2021年4月1日 至 2022年3月31日]

収 入		支 出	
摘 要	金 額(円)	摘 要	金 額(円)
前期繰越金	6,351,675	本部役員会開催費	300,000
第60期生入会金 (@30,000×28名)	840,000	支部活動助成金	250,000
年会費 (@2,000×350口)	700,000	支部総会出席役員旅費等	100,000
預金利息	650	学生会バスツアー援助金	300,000
		災害援助ボランティア活動関係費	6,000
		封筒および年会費払込書制作費	150,000
		年会費納入願書等郵送費	125,000
		年会費振込手数料	44,000
		振替振込手数料 37,000	
		自動振込手数料 7,000	
		卒業式・入学式祝電代等	8,000
		会計・事務処理業務費等	200,000
		雑費	5,000
		次期繰越金	6,404,325
合 計	7,892,325	合 計	7,892,325